

医政メモQ&A

「医療保険制度改革について」

Q：いま、改革がなぜ必要ですか

A：医療保険改革の必要性を主張する厚生省の代表的意見として岡光事務次官は、単なる医療保険財政の観点から健全性を保つというだけでなく、経済とのかかわりを認識する必要があるとして、平成9年度には医療保険全体、場合によっては医療供給も含めた総合的な国民医療の建て直しを主張しています。そして、改革を行うに当たっての三つの視点として、①世界一の高齢社会に備えて、国民全員が応分に負担する必要性、②産業構造の変化に対応しての制度の組み替えと、良質な医療を将来にわたって効率よく確保する方策、③医療の供給体制、マンパワー、患者の受診システムなど効率的、総合的な取り組みの必要性を挙げています。

一方、平成6年度の国民医療費が対前年度1兆4,277億円で5.9%増の25兆7,908億円となり、人口の高齢化が反映して特に老人保健が9.2%と高い伸びを示しております。それに反し、平成6年度の国民所得は0.1%とゼロ成長に近い状況となっております。以前より厚生省は、国民医療費の伸びを国民所得の伸びの範囲内にとどめることを政策目標としており、ますます増大する医療費に危機感をつのらせており、厚生省の本音はこれを極力抑制することにあります。

Q：改革構想の内容は、どのようなものですか

A：本年5月、医療保険審議会（医保審）は小委員会において医療保険改革のための「論点メモ」を発表し、そして6月には「第二次報告」をまとめました。

その中で、現在の経済の低成長下で医療費が増加すると、国民負担が急上昇するので医療保険制度と医療供給体制の両面にわ

たる見直しの不可欠であるとしており、それには即効性という観点から患者一部負担の見直しが当面のテーマであるという主旨の報告をしております。

その具体策として、老人の一部負担の定率化、被用者本人の8割給付、高額療養費制度における自己負担限度額の所得段階別化の導入などを挙げております。しかし、当面は保険料を引き上げるか、患者の一部負担の見直しを行うかは国民の選択に求めるべきである、としております。

引き続き医保審は7月31日、「当面の改革メニュー」と「関連試算」をまとめて公表しました。この改革メニューは3段階に区分したもので、来年度から5年以内実施すべきものを第一段階として、①給付の重点化、②患者負担の見直し、③薬剤に係る給付の見直し、④保険料の引き上げ、⑤老健制度、被用者保険、国保の見直しを挙げております。今後平成9年度予算編成に間に合わせるために、これらをもとに議論を深めて、11月には改革案をまとめる予定となっております。

また、第二段階と第三段階は2000年～2010年までの改革目標であるため、当面は第一段階の来年度改革へ向けて給付と負担の見直しに焦点を絞った形になっております。

また、関連試算では、今後、政管健保財政を赤字にしないためには保険料率をどのくらい引き上げるべきか、患者負担をどのくらい増やすべきか、などをシュミレーションしたものであり、国庫負担を減らして国民負担増のみを意図したものであります。

Q：今後、どのような対応が必要でしょうか

A：坪井日医会長は、医療保険制度改革について日医独自の改革案をまとめて、医保審

の改革案と対峙させる形で議論を進める考えを明らかにしております。さらに、医保審の検討項目は、財政状況が悪いことを理由に患者負担を増やして医療機関に犠牲を強いるものである、と激しく批判しております。そして、財政至上主義の改革を打破するために医師会をはじめとする医療関係

団体は、一致団結して反対しなければならない、と強調しております。

政府・厚生省の考えている医療保険改革構想は単なる財政対策のみであり、改革は「まず医療ありき」という人間尊重の観点から検討しなければなりません。

(医政部担当理事 赤倉 昌巳)

お知らせ

<札幌市医師会美術クラブ展のご案内>

札幌市医師会美術クラブ展を下記の通り開催いたします。ご家族お揃いでご来場くださいますと、ご批評ご意見等いただければ幸いです。なお、今年初めて出品をご希望の方は早めにご連絡ください。

記

会 期 平成8年11月5日(火)～10日(日)
会 場 大丸藤井セントラル7階スカイホール

連絡先 札幌市医師会美術クラブ幹事
及川内科医院 及川慶文
(Tel 821-9394)

<第22回札幌医家写真展作品募集>

恒例の札幌医家写真展の作品を下記の通り募集いたします。多数のご参加をお待ち申し上げます。

記

と き 平成8年11月9日(土)～15日(金)
ところ 丸善南一条店3階ギャラリー
テーマ 自由
作 品 半切以下 1人3点以内
額はフジギャラリーフレーム(L)
に統一しております。
締 切 10月26日(土)までに作品名をご連絡下
さい。

搬 入 11月8日(金)午後6時～午後7時
搬 出 11月15日(金)午後5時
※搬入(展示)・搬出作業は各自にて
お願いいたします。
連絡先 作品名、額の購入等に関しては、札
医業務一課 井上(611-4181)まで
ご連絡をお願いいたします。
札幌写真クラブ代表世話人 三野 昭三